

南港中央公園で観察された生き物の記録 コース No.30

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉、卵 2: 花、幼虫、幼鳥 3: 果実、蛹 4: 実生、成虫、成鳥 0: その他 植: 植栽

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。

※2分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.

は旧「みどり生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

ほぼ全域で見られた野草: アレチヌスビトハギ、イヌホオズキ、オッタチカタバミ、オランダミミナグサ、カタバミ、カラスノエンドウ、コツブキンエノコロ、コニシキソウ、シロバナマンテマ、セイヨウタンポポ、セイタカアワダチソウ、ヒナタイノコズチ、ヘクソカズラ、ヘラオオバコ、ホトケノザ、マルバツユクサ、メリケンカルカヤ、ヤエムグラ、ヤブガラシ、ヨモギ

日時: 2018年11月25日 10:00~15:00 天候: 晴れ

調査者: 岩永圭司、北川ちえこ、木山正隆、中谷憲一、林耕太、榎元慶子、松川欣二 (7名)

一般参加者: 5名 (午後・親子2組 大人2名, 子供2名) 事務局: 新名康幸

場所: エリア・マップ No.2,3

コメント: 午前の参加者は一人でしたが、大阪自然史博物館フェスタで、この調査を知ったそうです。植物に興味のある方で種名もよく覚えておられエコボラティアになってもらえたらなあと思いました。枯れ草の季節ですが多くの目があったおかげで、沢山の記録が取れました。南港の街は車が少なく、緑が多く「大阪再発見」でした。

